



▼ 2月13日

東レアローズが来庁



県武道館で2月14、15の両日行われたVリーグの試合を前に、東レアローズの女子バレーボールチームが来庁しました。この日は、全日本代表としても活躍する中道、高田、木村、迫田の4選手が来庁。白石町長にサインボールを手渡し、試合での健闘と低迷するチームの再浮上を誓いました。

試合には両日も大勢の町民応援団が応援に駆けつけ、東レアローズに声援を送りました。

▼ 1月21日

商工会女性部が災害対策基金へ寄付



松前町商工会女性部は文化祭、たわわ祭の売り上げの一部を、松前町に寄付しました。

同部は、平成18年度から毎年、夏祭りでのバザーなどの売り上げ金の一部を大規模地震災害対策基金に寄付しています。

白石勝也町長は「こうして寄付を続けてもらうことで、地域の防災の意識が高まります。寄付金は、防災対策などに役立てます」と話していました。

▼ 2月13日

感謝を伝えるバレンタイン



「バレンタイン交流会」は小富士保育所で行われました。老人会の皆さんと定期的に交流を行っている園児たち。おじいちゃん・おばあちゃんの顔が見えると、駆け寄って手を取り、一緒におかしの家づくりを楽しみました。交流後は、今までの感謝の気持ちを込めて、交流写真入りのフォトフレームをプレゼント。

「また来てね」「また来るよ」と来年度のさらなる交流を約束していました。

▼ 2月4日

善行生徒5人を表彰



奉仕活動を率先して行う生徒を表彰する伊予ロータリークラブの「善行生徒表彰」は、伊予商工会議所で行われ、山本康平さん(松前中2年)、吉岡佑香さん(同)、李俊龍さん(岡田中2年)、木村翔さん(同)、城戸万葉さん(北伊予中2年)が表彰されました。

表彰後、山本さんは「小さいことから地道に行動していきたい」、吉岡さんは「社会に貢献していきたい」と、受賞を励みに新たな決意をしていました。